

研究部会報告

● COM・SCM・スケジューリング ●

・第19回

日時：1月20日(木) 18:00~20:00

出席者：48名

場所：青山学院大学 青山キャンパス総研ビル7階
13会議室

テーマと講師：

「全体最適思考とサプライチェーンマネジメント」

黒田 充 (青山学院大学理工学部)

講演では、まず数学的な意味での大域的最適化と、顧客満足を目的とするSCMにおける全体最適化との違いが説明された。続いて、SCMにおける解決すべき問題が「下位問題」と「上位問題」と呼ぶ階層構造からなり、これらの問題の解決にあたっては、下位の問題解決を上位のレベルで行う「構造的最適化」を指向すべきであるとの主張がなされた。

● システムの最適化とOR ●

・第14回

日時：1月22日(土) 13:30~17:00

出席者：23名

場所：富山県職員会館204会議室

テーマと講師：

(1) 「教育場面におけるゲーム理論の応用」

成瀬喜則 (富山商船高等専門学校)

(2) 「データマイニングを用いた有望顧客抽出について」

尾山卓也 (インテック・システム研究所)

(3) 「組合せ最適化問題に対するメタ戦略について」

柳浦睦憲 (京都大学情報学研究科)

(4) 「GAによるファジィ制御規則の自動生成」

井上博行 (福井大学教育地域科学部)

(5) 「代替案選択のための投票データ解析」

石井博昭 (大阪大学大学院工学研究科)

● ファジィ動的計画法 ●

・第4回

日時：1月24日(月) 17:30~19:15

出席者：10名

場所：(財)日本科学技術連盟2号館3階A会議室

テーマと講師：

「ファジィベクトルのファジィマックス順序について」

桑野裕昭 (金沢学院大学)

本報告では、まずファジィ数に対するファジィマックス順序と、可能性理論を用いたファジィ数の順序に関する4つの指標の関連性が説明され、これらの指標がレベル集合によって表現可能であることが示された。また、高次元のユークリッド空間におけるコンパクト凸集合間の順序付けと、2つの概念との関連性について議論が行われた。

● 待ち行列 ●

・第148回

日時：2月19日(土) 14:00~16:30

出席者：22名

場所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1) 「コンピュータ通信網における輻輳の限界費用と輻輳情報」

小沢利久 (駒澤大学)

輻輳制御を最適化問題として扱う場合、最適なりソースの配分はユーザの限界効用と輻輳の限界費用が均衡する点となり、輻輳の限界費用は輻輳制御法における輻輳情報の意味を持つ。本報告では輻輳制御に関する経済モデルの概観と、輻輳の限界費用に対する定式化とその特徴が説明された。さらに、輻輳の限界費用を実際の輻輳制御に用いるための方法が提案され、それらの意義や問題点等について解説がなされた。

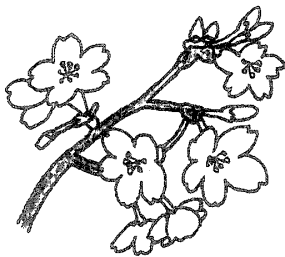
(2) 「指定到着型の待ち行列について」

大澤秀雄 (愛知学泉大学)

本報告では、サービスを求める客に対して到着すべき時間間隔が指定され、その時間内に到着した客のみがサービスを受けることができる指定到着型待ち行列を取り上げ、サービス時間分布が一般の場合、待ち時間過程が定常状態に到達するための条件が示された。また、指数サービスの場合、系内数過程が定常状態に到達する条件が示され、その定常分布が通常のGI/M/1と類似の構造をもつことが示された。

和歌山県高等学校教育研究会数学部会・OR 研究グループ（代表・嶋田佳一先生（日高高校））が研究主題「オペレーションズ・リサーチ教材具体化の試み」で和歌山県教育研究奨励賞を受賞されました。嶋田先生をはじめとする和歌山県の高校の先生方の「授業にORを取れ入れよう」という取り組みと、OR学会の研究グループ「高校生のためのOR」の活動、とくに若山邦紘先生、逆瀬川浩孝先生、柳井浩先生の日高高校での授業が、評価されたものです。

さて、2003年から始まる高校の教科「情報」のなかで「モデル化とシミュレーション」という項目でORが取り上げられることになっています。多分、伏見正則先生のお力だと思えます。したがって、これから高校の「情報」の教員がORにも興味を持ってくるものと思われまふ。情報処理学会より先にOR学会がこれをリードして行くような活動を行って、全国の高校教員をターゲットに会員増強にもつなげていくという虫の良い話もあります。和歌山県の教育指導主事の小山宣樹先生も、この受賞を機会に広く人を集めてシンポジウムかワークショップを開くことを提案しています。その際には会員の皆様に広くお声をかけますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「高校生のためのOR」
幹事 田口 東（中央大学）

文科系の線形計画法入門

平本 巖・栗原和夫著/A5判・本体1,900円

数学を忘れてしまった人たちにも読めることをモットーに、「線形計画モデルの作り方」や「パソコンによる解き方」を中心に解説する。式の計算や数値計算などの数学を全く意識させない新しい試みの入門書。

文科系の応用数学入門

小林みどり著/A5判・本体1,500円

身近な興味深い応用数学の問題、とくに経営数学やグラフ理論の問題をとりあげ、その数学的な考え方をわかりやすく解説する。複雑な計算や難しい公式はいっさい用いず、図や表を駆使して、読んで楽しい入門書を意図した。

文科系の情報数学入門

角谷 敦著/A5判・本体1,700円

経済・経営系学生を対象に、コンピュータのアルゴリズムに関する基本的な内容をやさしく解説した教科書。扱うテーマは数理的にならないよう配慮するとともに、アルゴリズムの記述にはフローチャートを中心に展開。Cプログラム付。

Mathematicaで楽しむ数理科学

山田修司著/B5判・本体2,400円

数学離れが憂慮されている今日、本書は「数学の素養を伸ばすためのコンピュータ教育」および「コンピュータを用いて学習する数学教育」を目的に著された数物系・情報系初学年向き教科書。学生に興味を喚起させるべく題材を厳選した。

経営システムのモデリング学習

—STELLAによるシステム思考—

森田道也編著/A5判・本体2,800円/CD付

システムダイナミクスとパソコンを導入し、経営・経済システムに関する基礎的概念を学習するための教科書。巻末に添付したSDソフトSTELLAのデモ版を使って、画面のモデルを操作しながら具体的に学習可能。

★価格は税別

発行=牧野書店

114-0024 東京都北区西ヶ原3-60-18
電話 (03) 3949-2344
振替 00190-0-661932

発売=星雲社

電話 (03) 3947-1021
FAX. (03) 3947-1617